



三菱ケミカル岡山事業所では、年間約57万トンの生産能力を持つエチレンプラント(三菱ケミカル旭化成エチレン株式会社にて運営)を中心に、約30のプラントを有しています。

また、資源をより効率的に活用し、製品の付加価値を高めるために、化学物質、触媒技術、反応プロセス等の研究開発にも積極的に取り組んでいます。

原油から得られる「ナフサ」と呼ばれる原料を出発点に、あらゆる化学製品の基礎原料が生まれます。エチレン、プロピレン、ブタン等の基礎原料を基に、「ポリビニルアルコール(液晶テレビの偏光膜の原料)」や「N-メチル-2-ピロリドン(リチウムイオン二次電池に用いられる負極材成型用の溶剤の原料)」等の製造を行っています。

プロフィール

- 代表者 代表取締役 江口 幸治
- 創業 1933年8月31日
- 資本金 532億2,900万円
- 支店・工場 岡山事業所
- 代表者 岡山事業所長 仰木 啓訓
- 従業員数 約1,100名
- 所在地 倉敷市潮通3-10
- お問合せ先 Japan人事部BP(岡山)
TEL(086)457-2102

休日・福利厚生

- 休日／休暇 日勤123日、交替勤107日、
年次有給休暇(最大21日まで付与)、特別休暇(リフレッシュ休暇、結婚休暇、配偶者出産休暇、看護休暇、介護休暇、他)
- 福利厚生 退職金・確定拠出年金制度、カフェテリアプラン、資格取得支援制度、グラウンド・体育館、部活動

